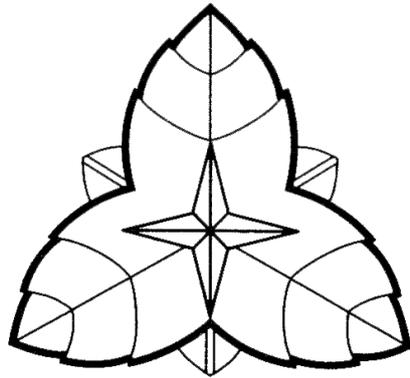


～ 令和 6 年度 ～

第 3 9 回 同 窓 会

総 会 資 料



福岡県立柏陵高等学校同窓会

日 時：令和 6 年 7 月 1 5 日（月：海の日）

総会 1 6：3 0 懇親会 1 7：0 0

場 所：アークホテルロイヤル福岡

目 次

| | |
|------------------|---------------|
| ●総会懇親会次第 | ・ ・ ・ ・ ・ P2 |
| ●議 案 | |
| 令和5年度事業報告 | ・ ・ ・ ・ ・ P3 |
| 令和5年度決算書 | ・ ・ ・ ・ ・ P4 |
| 積立特別会計決算書 | ・ ・ ・ ・ ・ P5 |
| 遠征費会計報告書 | ・ ・ ・ ・ ・ P6 |
| 規約改正（案） | ・ ・ ・ ・ ・ P7 |
| 役員名簿（案） | ・ ・ ・ ・ ・ P8 |
| 令和6年度事業計画（案） | ・ ・ ・ ・ ・ P9 |
| 令和6年度予算（案） | ・ ・ ・ ・ ・ P10 |
| ●福岡県立柏陵高等学校同窓会規約 | ・ ・ P11～12 |
| ●令和6年度職員移動一覧 | ・ ・ ・ ・ ・ P13 |
| ●校 歌 | ・ ・ ・ ・ ・ P14 |

令和6年度第39回同窓会総会・懇親会次第

日時：令和6年7月15日（月・祝 海の日）

受付 16：00 総会 16：30 懇親会 17：00

会場：アークホテルロイヤル福岡

●総 会

- 1 開会のことば
- 2 会長あいさつ
- 3 名誉会長（学校長）あいさつ
- 4 議長選出
- 5 議 事
 - 1) 令和5年度事業報告
 - 2) 令和5年度決算報告並びに会計監査報告
 - 3) 規約改正（案）審議
 - 4) 役員改選（案）審議
 - 5) 令和6年度事業計画（案）審議
 - 6) 令和6年度予算（案）審議
 - 7) 報告並びに諸連絡
- 6 校歌斉唱
- 7 閉会のことば

●懇 親 会

- 1 開会のことば
- 2 会長挨拶
- 3 来賓祝辞
- 4 乾 杯
- 5 懇談・会食
- 6 閉会のことば

令和5年度事業報告

令和5年

- 4月 7日 第41回入学式
- 4月23日 第1回当番幹事会・理事会
- 4月28日 柏陵高校PTA・後援会歓送迎会
- 5月28日 第2回当番幹事会・理事会
- 6月10日 第41回柏陵高校体育祭
- 6月18日 第3回当番幹事会・理事会
- 6月26日 第1回学校・PTA・後援会・同窓会四者協議会
- 7月 9日 第4回当番幹事会・理事会（リモート）
- 7月17日 第38回同窓会総会
- 10月 7日 学校主催「教えて先輩」講師派遣
- 10月21日 第29回柏陵祭
- 11月 1日 第41回創立記念式典
- 11月 7日 小野高速印刷名簿整備打合せ
- 11月16日 第2回学校・PTA・後援会・同窓会四者協議会

令和6年

- 1月20日 同窓会ホームページ打合せ
- 2月 4日 第4回理事会
- 2月15日 同窓会入会式打合せ
- 2月29日 第39回同窓会入会式
- 3月 1日 第39回卒業証書授与式
- 3月15日 合格者説明会

令和5年度 福岡県立柏陵高等学校同窓会費決算書

【収入の部】

(単位:円)

| 項 目 | 本年度予算 | 収入額 | 差引額 | 摘 要 |
|-----|------------|------------|-----|----------------------|
| 繰越金 | 6,156,485 | 6,156,485 | 0 | |
| 会費 | 6,014,500 | 6,014,500 | 0 | 500円×延べ12,029人 |
| 雑収入 | 200 | 915 | 715 | 令和4、5年度 学校徴収金返金端数、利息 |
| 合 計 | 12,171,185 | 12,171,900 | 715 | |

【支出の部】

| 項 目 | 本年度予算 | 決算額 | 差引額 | 摘 要 |
|-----------------------------|------------|-----------|-------------|----------------------------------|
| 会議費 | 100,000 | 37,620 | 62,380 | 会議費 役員会・幹事会・サポーター会 37,620 |
| 事務費 | 105,000 | 101,569 | 3,431 | 会計等事務代行費 101,569 |
| 総会費 | 2,300,000 | 1,846,141 | 453,859 | 総会案内費 はがき印刷、発送 10,090通 1,204,901 |
| | | | | 総会経費 荷物運搬等 180,790 |
| | | | | 会場利用代及び宴会代 460,450 |
| 事業費 | 3,200,000 | 4,347,240 | △ 1,147,240 | 母校後援費 |
| | | | | アーチェリー一部支援・備品購入 800,840 |
| | | | | 横断幕他 69,894 |
| | | | | テント購入 1,012,000 |
| | | | | グラウンド改修に伴う経費他 825,000 |
| | | | | 遠征費 50,000 |
| | | | | 校友会誌印刷費 「柏陵 第26号」1,100部 205,700 |
| | | | | 卒業生記念品代 卒業証書入れホルダー 254,826 |
| | | | | 在校生支援費 |
| | | | | 体育祭ブロックシャツ等 412,432 |
| | | | | 3年生進路激励品 30,000 |
| 創立記念講演会 33,411 | | | | |
| 柏陵賞、皆勤賞 100,892 | | | | |
| 同窓会サポーター活動費 野球部OB支援 395,714 | | | | |
| ホームページ関係 103,680 | | | | |
| 役員活動費 交通費、事務用品等 52,851 | | | | |
| 通信費 | 30,000 | 22,387 | 7,613 | 幹事会等連絡費 22,387 |
| 渉外慶弔費 | 100,000 | 2,500 | 97,500 | 慶弔費 2,500 |
| 積立金 | 100,000 | 100,000 | 0 | 積立特別会計 周年記念事業に向けて 100,000 |
| 雑費 | 30,000 | 0 | 30,000 | |
| 予備費 | 6,206,185 | 0 | 6,206,185 | |
| 合 計 | 12,171,185 | 6,457,457 | 5,713,728 | |

| | | | | |
|------------|---|-----------|---|------------|
| 収入額 | - | 支出額 | = | 差引額(次年度繰越) |
| 12,171,900 | | 6,457,457 | | 5,714,443 |

上記のとおり決算報告します。

令和6年6月 日

福岡県立柏陵高等学校同窓会会長 臂 英治

上記のとおり適正に処理されていることを認めます。

令和6年6月 日

福岡県立柏陵高等学校同窓会

会計監査 河内 利夫 (印)

会計監査 椎葉 治香 (印)

令和5年度 福岡県立柏陵高等学校
同窓会積立特別会計決算書

【収入の部】

(単位:円)

| 項 目 | 金 額 | 摘 要 |
|-------|------------|---------------|
| 繰 越 金 | 57,662,451 | 収支内訳(令和4年度残高) |
| 積 立 金 | 100,000 | 同窓会費 普通預金通帳より |
| 雑 収 入 | 666 | 定期預金利息 |
| 合 計 | 57,763,117 | |

【支出の部】ありません

収 入 額 支 出 額 差 引 額 ※2 収支内訳(令和5年度残高)
 57,763,117 - 0 = 57,763,117

収支内訳

| 銀行名 | | 令和4年度 残 高 | 増減内訳 | | 令和5年度 残 高 |
|----------|----------|--------------|---------|-----|--------------|
| | | | 金 額 | 適 用 | |
| 普通 預金 | 福岡銀行 | 18,462,668 | 100,000 | 積立金 | 18,562,668 |
| 定期 預金 | 福岡銀行 | 8,846,901 | 150 | 利息 | 8,847,051 |
| | 西日本シティ銀行 | 10,130,292 | 172 | 利息 | 10,130,464 |
| | 筑邦銀行 | 10,111,295 | 172 | 利息 | 10,111,467 |
| | 福岡中央銀行 | 10,111,295 | 172 | 利息 | 10,111,467 |
| 合 計 | | 57,662,451 | 100,666 | | 57,763,117 |

上記のとおり報告します。

令和6年6月 日

福岡県立柏陵高等学校同窓会会長 臂 英治

上記のとおり適正に処理されていることを認めます。

令和6年6月 日

福岡県立柏陵高等学校同窓会

会計監査 河内 利夫 ⑩

会計監査 椎葉 治香 ⑩

令和5年度 福岡県立柏陵高等学校 遠征費 会計報告書

【収入の部】

(単位 円)

| 項目 | 金額 | 摘要 |
|--------|-----------|-----------------------------------|
| 前年度繰越金 | 2,377,359 | |
| 本年度積立金 | 550,000 | 後援会会計より 500,000 同窓会会計より 50,000 |
| 大型バス売却 | 250,000 | |
| 合計 | 3,177,359 | |

【支出の部】

| 項目 | 金額 | 摘要 |
|---------|---------|---------------|
| 大型バス維持費 | 407,960 | 車検、自動車保険、自動車税 |
| 大型バス整備代 | 56,107 | |
| 合計 | 464,067 | |

収入額 支出額 差引額(次年度繰越金)
 3,177,359 - 464,067 = 2,713,292

上記のとおり報告します。

令和6年4月19日

福岡県立柏陵高等学校長 松尾 祥子

上記のとおり適正に処理されていることを認めます。

令和6年4月19日

福岡県立柏陵高等学校後援会

会計監査 後藤 香里 ㊞

会計監査 矢島 美由紀 ㊞

福岡県立柏陵高等学校同窓会

会計監査 河内 利夫 ㊞

会計監査 椎葉 治香 ㊞

柏陵高校同窓会規約新旧比較対照表

| 改正前 | 改正後 |
|--|---|
| <p>第 2 章 役 員</p> <p>第4条 本会は次の役員を置く。 (1) 会長 1名 (2) 副会長 2～3名 <u>(3) 書記 2名</u></p> <p>第6条 役員の職務は次のとおりとする。 <u>(3) 書記は、本会の議事および活動内容等の記録を作成・保管する。</u></p> <p>第7条 役員の選出は次のとおりとする。 (1) 会長、副会長、<u>書記</u>、会計監査は理事会で決定し、総会の承認を得る。 (2) 常任理事は、<u>評議員会で互選し</u>、理事会の承認を得る。</p> <p>第 3 章 会 議</p> <p>第11条 評議員会は、評議員を以って構成し、必要に応じて会長が招集する。評議員会は、次の事を行う。 (1) 総会附議事項の原案審議 <u>(2) 常任理事の推薦</u></p> <p>第 5 章 附 則</p> <p>第23条 本会則は、令和2年7月1日より実施する。</p> | <p>第 2 章 役 員</p> <p>第4条 本会は次の役員を置く。 (1) 会長 1名 (2) 副会長 2～3名 <u>(3) 削除</u></p> <p>第6条 役員の職務は次のとおりとする。 <u>(3) 削除</u></p> <p>第7条 役員の選出は次のとおりとする。 (1) 会長、副会長、会計監査は理事会で決定し、総会の承認を得る。 (2) 常任理事は、<u>会長が指名し</u>、理事会の承認を得る。</p> <p>第 3 章 会 議</p> <p>第11条 評議員会は、評議員を以って構成し、必要に応じて会長が招集する。評議員会は、次の事を行う。 (1) 総会附議事項の原案審議 <u>(2) 削除</u></p> <p>第 5 章 附 則</p> <p>第23条 本会則は、令和2年7月1日より実施する。 第24条 本会則は、令和6年7月15日より実施する。</p> |

令和6年度 福岡県立柏陵高等学校同窓会役員名簿（案）

| 役 職 名 | 氏 名 | 卒 業 期 / 備 考 |
|----------|-----------|-------------|
| 会 長 | 臂 英 治 | 2 |
| 副 会 長 | 西 田 亜 由 美 | 3 |
| 副 会 長 | 加 地 優 紀 | 17 |
| 会 計（兼 務） | 西 田 亜 由 美 | 3 |
| 会 計 | 東 義 一 郎 | 4 |
| 常 任 理 事 | 富 永 健 太 | 28 |
| 常 任 理 事 | 扇 俊 樹 | 28 |
| 会 計 監 査 | 河 内 利 夫 | 5 |
| 会 計 監 査 | 椎 葉 治 香 | 15 |
| 名 誉 会 長 | 松 尾 祥 子 | 学 校 長 |
| 顧 問 | 栗 田 靖 夫 | 元 教 諭 |
| 顧 問 | 谷 川 圭 介 | 1 |
| 顧 問 | 松 永 雄 大 | 1 |

学 校 職 員

| | | |
|-------|---------|---------------|
| 教 頭 | 周 崎 哲 朗 | |
| 事 務 長 | 松 本 親 典 | |
| 教 諭 | 谷 口 総 子 | 総 務 課 長 |
| 事 務 | 藤 森 洋 子 | 同 窓 会 事 務 担 当 |

令和6年度事業計画（案）

同窓会規約第3条に基づき下記の事業を行う。

1. 総会の開催
2. 母校事業の後援
3. その他会員相互の親睦
4. 同窓会名簿の整備
5. 広報事業の強化

事業計画の概要について

1. 総会の開催について

同窓会の最高決定機関として、沢山の会員に集まってもらえるような内容等の検討を行う。

2. 母校事業の後援について

今年度はグラウンド整備が本格的に開始されており、工事に伴う必要な箇所については同窓会より予算的な支援を行う。また、同窓会創立40周年記念事業として、老朽化した体育館のパイプ椅子の寄贈を行うこととする。また、アーチェリー部の地域連携活動への支援など、部活動においても引き続き支援活動を行う。

3. その他会員相互の親睦について

同窓会サポーターによる活動の活性化に取り組み、会員同士が交流できる活動を計画する。また、評議委員会や幹事会についても活性化に取り組む。

4. 同窓会名簿の整備について

令和7年度に同窓会が創立40周年を迎えるにあたり、改めて住所変更等の情報収集に努め、会員名簿の更新と整備を継続し、記念事業として同窓会名簿発刊を行う。また、名簿の活用方法についても検討を行っていく。

5. 広報事業の強化について

ホームページ運用の活性化を図り、情報発信に取り組む。また、SNS等を活用した情報交換が行える体制整備の検討を行う。

令和6年度 福岡県立柏陵高等学校同窓会費予算書 (案)

収入の部

| 科目 | 令和6年度予算額 | 令和5年度予算額 | 比較増減 | 摘要 |
|-----|------------|------------|------------|--------------------|
| 繰越金 | 5,714,443 | 6,156,485 | △ 442,042 | |
| 会費 | 5,150,000 | 6,014,500 | △ 864,500 | 3年生延べ10,300名×@500円 |
| 繰入金 | 20,222,934 | 0 | | 特別会計より |
| 雑収入 | 200 | 200 | 0 | 利息等 |
| 合計 | 31,087,577 | 12,171,185 | 18,916,392 | |

支出の部

| 科目 | 令和6年度予算額 | 令和5年度予算額 | 比較増減 | 摘要 |
|-------|------------|------------|------------|---------------------|
| 会議費 | 100,000 | 100,000 | 0 | 役員会・幹事会・サポーター会 |
| 事務費 | 105,000 | 105,000 | 0 | 会計等事務代行費 |
| 総会費 | 2,300,000 | 2,300,000 | 0 | 総会案内費 その他 |
| 事業費 | 15,500,000 | 3,200,000 | 12,300,000 | 母校後援費 |
| | | | | 校友会誌印刷費 |
| | | | | 卒業生記念品代 |
| | | | | 在校生支援費 |
| | | | | 同窓会名簿整備事業 |
| | | | | 同窓会サポーター活動費 |
| 通信費 | 30,000 | 30,000 | 0 | 幹事会等連絡費 |
| 渉外慶弔費 | 100,000 | 100,000 | 0 | 慶弔費 |
| 積立金 | 100,000 | 100,000 | 0 | 積立特別会計へ(周年記念事業に向けて) |
| 雑費 | 30,000 | 30,000 | 0 | |
| 予備費 | 12,822,577 | 6,206,185 | 6,616,392 | |
| 合計 | 31,087,577 | 12,171,185 | 18,916,392 | |

福岡県立柏陵高等学校 同窓会規約

第 1 章 総 則

- 第1条 本会は、会員相互の親睦をはかるとともに、母校の振興及び発展に寄与することを目的とする。
- 第2条 本会は、福岡県立柏陵高等学校同窓会と称し、その本部を福岡県立柏陵高等学校内に置く。
- (1) 正会員 福岡県立柏陵高等学校の卒業生
(2) 準会員 福岡県立柏陵高等学校の在校生
(3) 特別会員 福岡県立柏陵高等学校の職員及び旧職員
- 第3条 本会は、第1条の目的を達成するため、次のことを行う。
- (1) 総会の開催
(2) 同窓会会員名簿の発行
(3) 正会員・準会員・特別会員の慶弔
(4) 母校事業の後援
(5) その他本会の目的達成のための適当な事業

第 2 章 役 員

- 第4条 本会は次の役員を置く。
- (1) 会長 1名 (2) 副会長 2～3名 (3) 会計 2名 (4) 会計監査 2名 (5) 常任理事 若干名 (6) 評議員 各卒業年次3名 (7) 幹事 各クラス2名 (8) 名誉会長 学校長 (9) 必要に応じ顧問若干名
- 第5条 役員任期は2ケ年とする。ただし、再任を妨げない。役員に欠員を生じた時は補充する。ただし、任期はその前任者の残任期間とする。
- 第6条 役員職務は次のとおりとする。
- (1) 会長は、本会を代表し、会務を統括する。
(2) 副会長は、会長を補佐し、会長事故あるときは、その職務を代理、代行する。
(3) 会計は、会の会計事務を分掌する。
(4) 会計監査は、本会の会計を監査する。
- 第7条 役員選出は次のとおりとする。
- (1) 会長、副会長、会計監査は理事会で決定し、総会の承認を得る。
(2) 常任理事は、会長が指名し、理事会の承認を得る。
(3) 評議員は、各卒業年次の幹事の互選により、各年次3名選出する。
(4) 幹事は、卒業クラス毎に正会員の互選により2名選出する。
(5) 会計は、会長が委嘱する。
(6) 顧問は、理事会に図り、会長が委嘱する。

第 3 章 会 議

- 第8条 本会の会議は次のとおりとし、会長が招集する。
- (1) 総会 (2) 理事会 (3) 評議員会 (4) 幹事会 (5) 各種委員会
- 第9条 総会は、本会の最高議決機関で、年一回開催する。ただし、評議員会の決定により臨時に開催することが出来る。総会は、次の事を行う。
- (1) 会務の報告 (2) 決算及び予算の承認 (3) 役員(会長、副会長、会計監査)の承認 (4) 会則の改廃 (5) その他必要と認める事項
- 第10条 理事会は、会長、副会長、常任理事を以って構成し、会長がこれを招集する。理事会は、次の事を行う。
- (1) 会務の執行 (2) 資産の管理に関する事 (3) 総会附議事項の原案作成 (4) 決算、予算の原案作成 (5) 常任理事の承認 (6) その他必要と認める事項
- 第11条 評議員会は、評議員を以って構成し、必要に応じて会長が招集する。評議員会は、次の事を行う。
- (1) 総会附議事項の原案審議 (2) 決算、予算の原案審議 (3) その他必要と認める事項の審議
- 第12条 幹事会は、幹事を以って構成し、卒業年次別の会員の連絡、調整に当る。

第13条 本会は、必要に応じて各種委員会を置くことが出来る。ただし、委員会は理事会の補助機関であり、委員は会長が委嘱し、委員長は委員の互選とする。

第14条 本会の会議の議決は、出席者の過半数で決する。可否同数のときは議長が決定する。

第15条 災害等の発生により総会が開催できない場合には、当該年度の議案をホームページ等において閲覧できるようにするものとする。また、次回開催される直近の総会において、開催できなかった総会の議案等の審査を遡って行うものとする。なお、総会が開催できなかった当該年度の予算執行については、理事会に一任するものとする。

第 4 章 会 計

第16条 本会の経費は、入会金、会費、寄付金、その他雑収入による。ただし、会費は在学中に準会員として、母校在学期間中、正規の課程を終わるまで、毎月理事会の決定に従い終身会費を分納するものとする。

第17条 本会の会計年度は、4月1日に始まり、3月31日に終わる。

第 5 章 附 則

第18条 本会の会則の制定、改廃は総会において承認を必要とする。

第19条 本会の会務運営に必要な細則は別に定める。

第20条 本会則は、昭和61年4月1日より発行する。

第21条 本会則は、平成26年4月1日より実施する。

第22条 本会則は、平成28年8月6日より実施する。

第23条 本会則は、令和2年7月1日より実施する。

第24条 本会則は、令和6年7月15日より実施する。

会則運営に関する細則

第1条 (会費) 本会の会員は終身会費 18,000円とする。ただし、納入は入学時より準会員として毎月500円を3ケ年間積立てたものをあてる。

附 則

- 1 この規定は、昭和61年4月1日から適用する。

慶 弔 規 定

第1条 本会として緊急特別に慶弔の必要が生じたときは、理事会において協議のうえ決定する。

附 則

- 1 この規定は、昭和61年4月4日から適用する。
- 2 この規定は、平成28年8月6日から適用する。

異動職員一覧（令和6年3月31日）

| | 職名 | 氏名 | 転出先 | 備考 |
|----|--------|--------|-------------------|----|
| 1 | 事務長 | 坂本 大典 | 教育総務部総務企画課 | |
| 2 | 教諭 | 杉村 直美 | 退職 | |
| 3 | 教諭 | 平田 宏 | 退職 | |
| 4 | 教諭 | 藤井 之博 | 福岡高等学園 | |
| 5 | 教諭 | 井上 教 | 筑紫丘高校 | |
| 6 | 教諭 | 熊本 洋 | 早良高校 | |
| 7 | 教諭 | 川野 祐一 | 博多青松高校 (定 時) | |
| 8 | 教諭 | 平藪 直樹 | 新宮高校 | |
| 9 | 教諭 | 田川 文子 | 香椎丘高校 | |
| 10 | 教諭 | 清水 浩子 | 福岡魁誠高校 | |
| 11 | 主任実習助手 | 新井 由美 | ひびき高校(定時) | |
| 12 | 講師 | 立花 奈美 | 糸島特別支援学校 | |
| 13 | 講師 | 木下 恵里生 | 糸島高校 | |
| 14 | 講師 | 東 亮太 | 福岡中央高校 | |

校歌

一、 那の津の郷の南や

山はむらさき水清き

柏原高き陵のべに

進取の理想目ざしつ

尽きせぬちから示さばや

培ふ礎 わが母校

作詞 前田 和慶
校閲 浮橋 康彦
作曲 宮崎 昇

二、 遙かの歴史伝へ来し

みどり清しき油山

朝に夕に仰ぎては

創造ひかり掲げつ

学びの道を進まばや

輝く未来ぞ わが母校

三、 片繩山の気は澄みて

至誠至純の若きらが

こころを映す樋井の水

敬愛深く交はしつ

三年のちぎり結ばばや

讃へよ柏陵 わが母校